

ENTERPRISE WEARABLE SOLUTION

WS301

クイックスタートガイド

MN-005589-02JA Rev. A



Zebra Technologies | 3 Overlook Point | Lincolnshire, IL 60069 USA
zebra.com

2026/06/30

Zebraのワードマークおよびロゴは、Zebra Technologies Corpの商標であり、世界の多数の法的管轄区域で登録されています。他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。©2026 Zebra Technologies Corp.および／またはその関連会社。

本書の内容は、予告なしに変更される場合があります。本書で説明するソフトウェアは、使用許諾契約または秘密保持契約に基づいて提供されます。本ソフトウェアの使用またはコピーは、これらの契約の条件に従ってのみ行うことができます。

法的事項および所有権に関する表明の詳細については、以下を参照してください。

ソフトウェア: zebra.com/informationpolicy.

著作権および商標: zebra.com/copyright.

特許: ip.zebra.com.

保証: zebra.com/warranty.

エンド ユーザー ソフトウェア使用許諾契約: zebra.com/eula.

使用の条件

所有権の表明

本書には、Zebra Technologies Corporation およびその子会社 (「Zebra Technologies」) に所有権が属している情報が含まれています。本書は、本書に記載されている機器の操作および保守を行うユーザーに限り、情報の閲覧とその利用を目的として提供するものです。当社に所有権が属している当該情報に関しては、Zebra Technologies の書面による明示的な許可がない限り、他の目的で利用、複製、または第三者へ開示することは認められません。

製品の改善

Zebra Technologies は、会社の方針として、製品の継続的な改善を行っています。すべての仕様や設計は、予告なしに変更される場合があります。

免責条項

Zebra Technologies では、公開されているエンジニアリング仕様およびマニュアルに誤りがないように、万全の対策を講じていますが、まれに誤りが発生することがあります。Zebra Technologies は、かかる誤りを修正する権利を留保し、その誤りに起因する責任は負わないものとします。

責任の限定

業務の逸失利益、業務の中断、業務情報の損失などを含めて、またはこれらに限定することなく、当該製品の使用、使用の結果、またはその使用不能により派生した損害に関しては、いかなる場合でも、Zebra Technologies、あるいは同梱製品 (ハードウェアおよびソフトウェアを含む) の開発、製造、または納入に関与したあらゆる当事者は、損害賠償責任を一切負わないものとします。さらにこれらの損害の可能性を事前に指摘されていた場合でも、損害賠償責任を一切負わないものとします。一部の法域では、付随的または派生的損害の除外または制限が認められないため、上記の制限または除外はお客様に適用されないことがあります。

モデル番号

このガイドは、次のモデル番号に適用されます。WS3012

デバイスの開梱

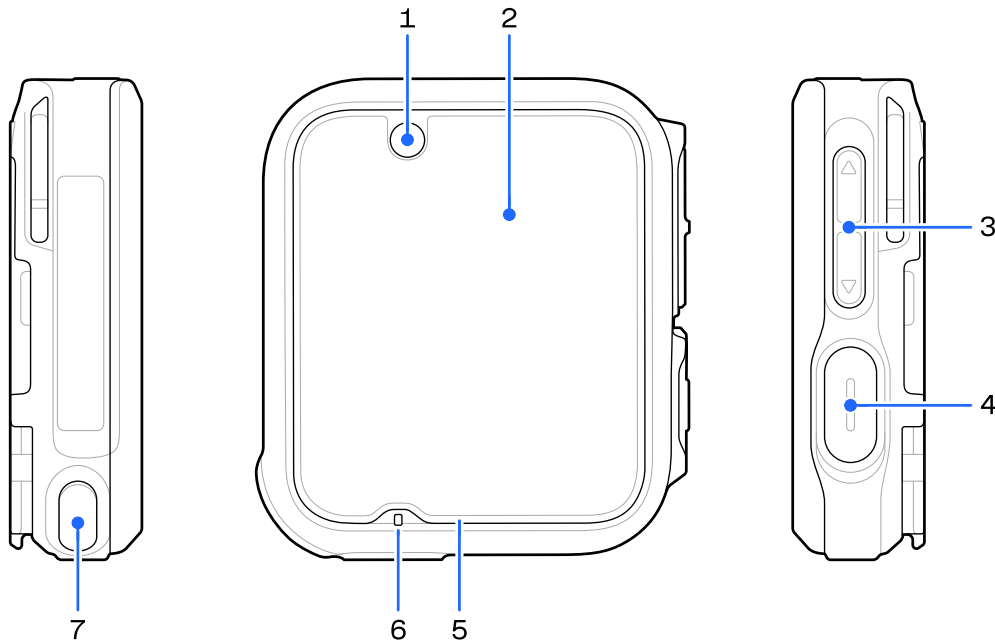
このトピックでは、デバイスを安全に開梱する方法について説明します。

1. 箱からデバイスを慎重に取り出します。
2. 次のアイテムがパッケージに入っていることを確認します。
 - ・ WS301
 - ・ 750mAhバッテリー
 - ・ 取り付けオプション: クリップマウントまたはリストマウント
 - ・ 規制ガイド
3. 破損している機器がないかどうかを確認します。不足または破損している機器がある場合は、直ちに Zebra サポートにお問い合わせください。
4. デバイスを初めて使用する前に、スキャン ウィンドウ、ディスプレイ、カメラ ウィンドウを覆っている搬送保護フィルムを剥がしてください。

デバイスの機能

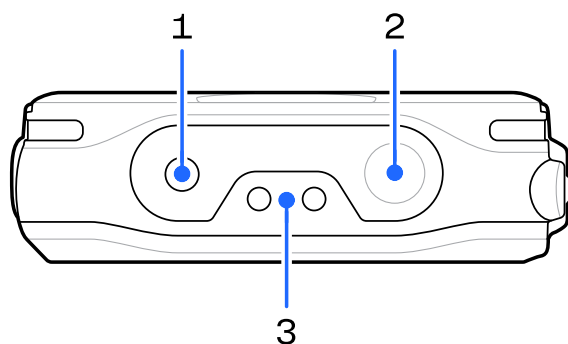
このセクションでは、デバイスの機能について説明します。

図1 正面図と側面図



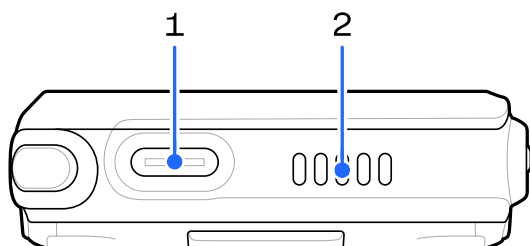
番号	項目	説明
1	5MP前面カメラ	写真やビデオを撮影します。
2	ディスプレイ	デバイスの操作に必要なすべての情報が表示されます。
3	音量ボタン	オーディオレベルを調整します。
4	多機能ボタン	デフォルトでは、スキャンボタンです（デバイスがクリップマウントから取り外された状態のとき）。デバイスがクリップマウントに置かれるとPTT（プッシュトゥートーク）ボタンになります。
5	充電LED	充電中にバッテリーの充電状態を示します。
6	下部マイク	音声通信またはオーディオ録音に使用します。
7	緊急ボタン（プログラム可能）	特定の機能をトリガするようにユーザーがプログラム可能。

図2 上面図



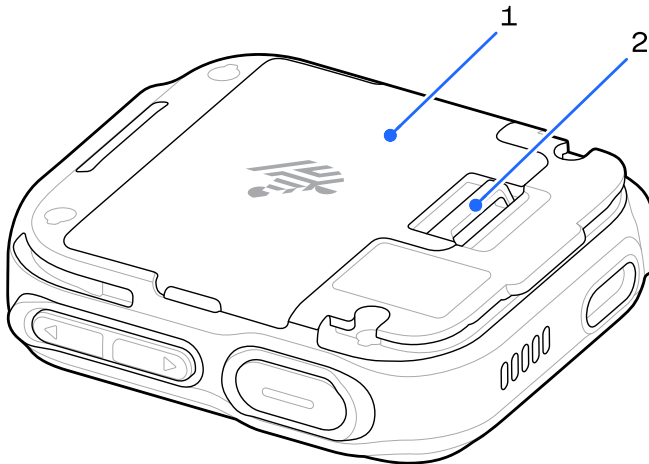
番号	項目	説明
1	上部マイク	音声通信またはオーディオ録音に使用します。
2	13MPカメラ	バーコードをスキャンし、写真や動画を撮影します。
3	充電ピン	クレードルに接続してデバイスを充電します。

図3 底面図



番号	項目	説明
1	USBポート	デバイスの充電、データ転送、クリップマウントへの接続に使用します。
2	スピーカ	音声通信またはオーディオ再生に使用します。

図4 背面図



番号	項目	説明
1	バッテリー	デバイスに電源を供給します。
2	バッテリーラッチ	バッテリーパックを所定の位置にロックし、バッテリーを安全に挿入したり取り外したりできます。

デバイスのセットアップ

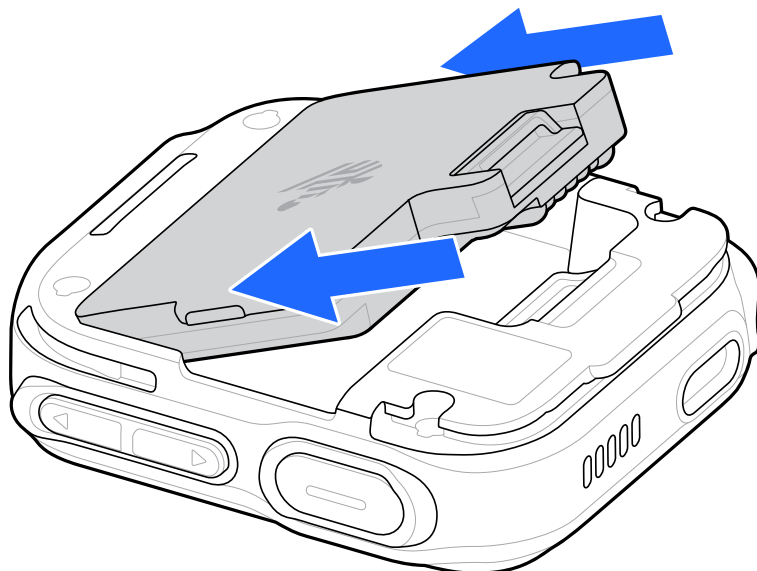
このセクションでは、デバイスをセットアップして、スムーズかつ迅速に使用を開始する方法について説明します。

1. バッテリーを取り付けます。
2. いずれかの充電アクセサリを使用して、デバイスを充電します。
3. デバイスの電源をオンにします。
多機能ボタンを2秒以上押し続けます。

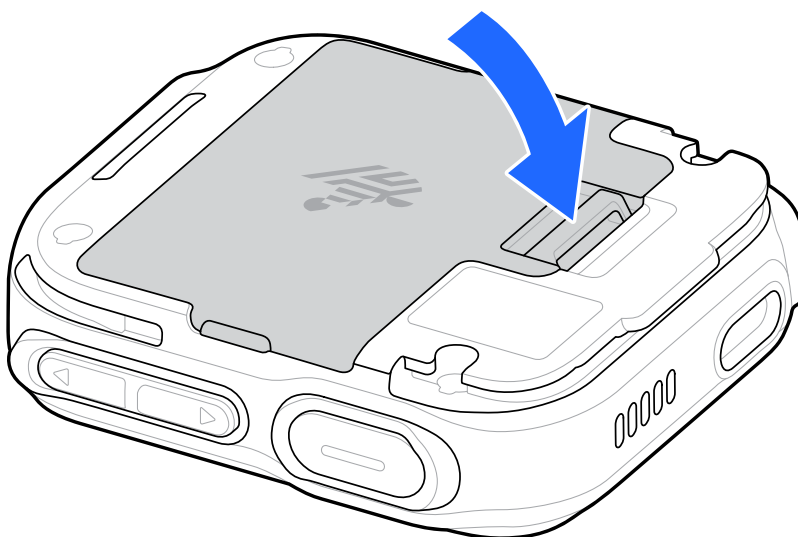
バッテリーの取り付け

750mAhバッテリーをデバイスに取り付けます。

1. バッテリーの底面がロックスロットにかみ合うように、バッテリーの位置を合わせます。



2. バッテリーラッチを押して、バッテリーをバッテリー収納部に押し下げます。

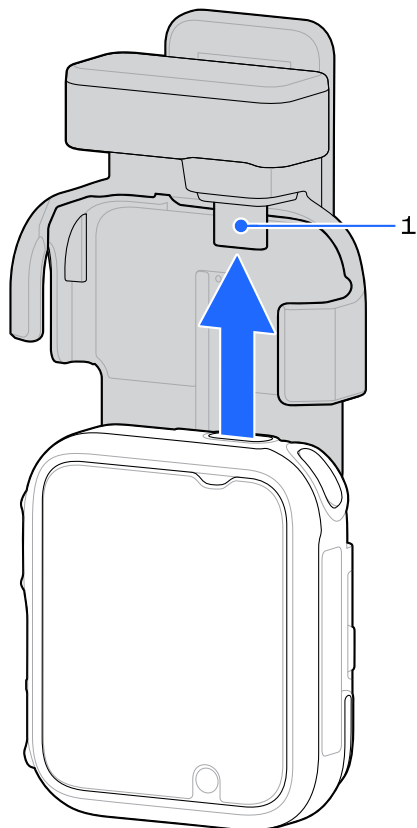


ラッチが収まったときはカチッと音が鳴ります。

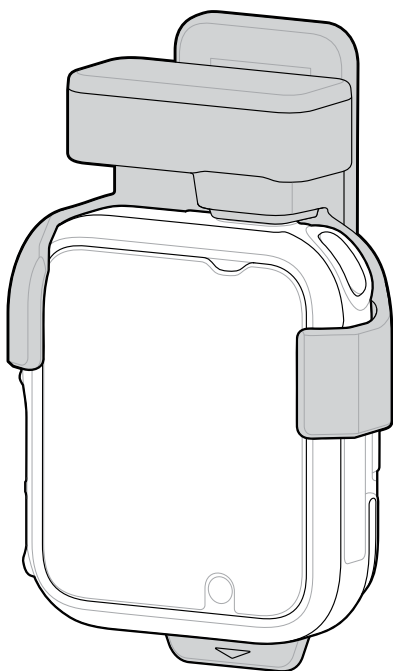
クリップマウントへのデバイスの取り付け

クリップマウントを使用すると、オペレータはデバイスをベルト、シャツのポケット、ラベルなどに装着できます。バッテリーの充電後、デバイスをクリップマウントに取り付けます。

1. USB-Cコネクタ (1) がUSB-Cポートに挿入されるまで、デバイスをクリップマウントにスライドさせます。



2 デバイスを所定の位置にはめ込みます。



Zebraヘッドセットとクリップマウントの接続

このセクションでは、デバイスでヘッドセットを使用する方法について説明します。

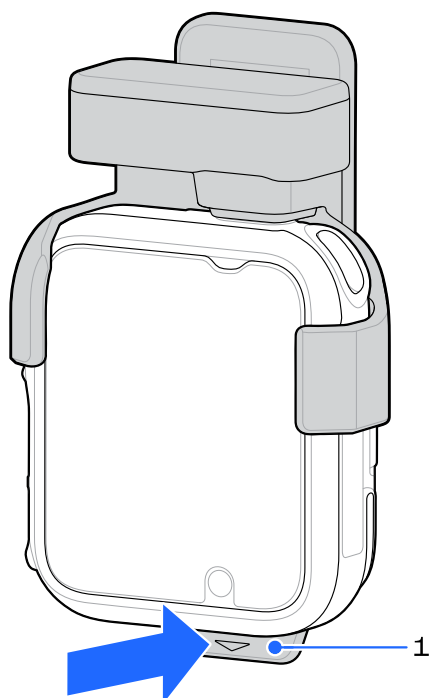
Zebraヘッドセットとクリップマウントを使用している場合：

1. デバイスをクリップマウントに取り付けます。
2. デバイスの3.5mmオーディオポートの位置を確認します。
3. ヘッドセットのケーブルの端にある3.5mmプラグをオーディオポートに差し込みます。
4. プラグがしっかりと接続されるまで、プラグをポートにそっと押し込みます。柔らかいカチッという音が聞こえます。
5. ヘッドセットの音量コントロールボタンを使用して、最大レベルに調整します。

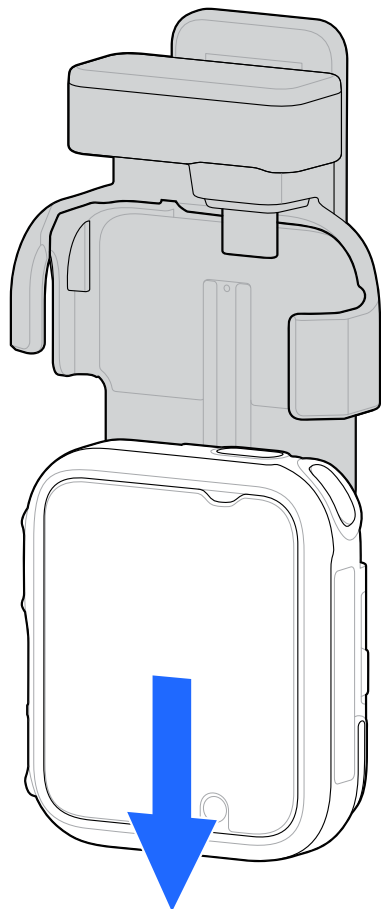
クリップマウントからデバイスを取り外す

このセクションでは、デバイスをクリップマウントから取り外す方法について説明します。

1. クリップマウント上のデバイスの下にある矢印（1）を押します。



2. デバイスをスライドさせて取り出します。



デバイスを装着する

WS301は、ベルト、エプロン、ベストなどに装着できます。

図5 ベルトに装着されたデバイス

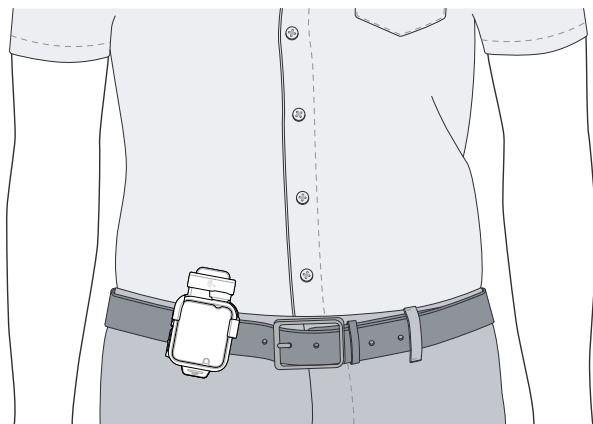


図6 エプロンまたはベストに装着されたデバイス



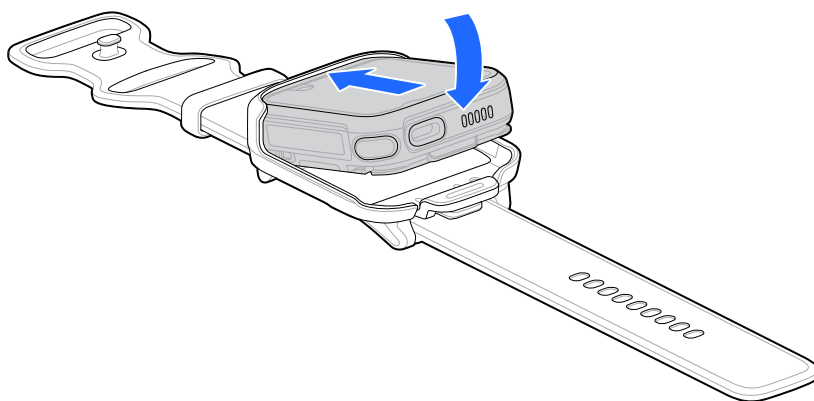
リストマウントアセンブリの取り付け

リストマウントアセンブリを使用すると、オペレータはカメラを手首に装着できます。バッテリーの充電後、デバイスをリストマウントアセンブリに戻します。



注: バッテリーをデバイスに取り付けてから、デバイスをリストマウントアセンブリに配置します。

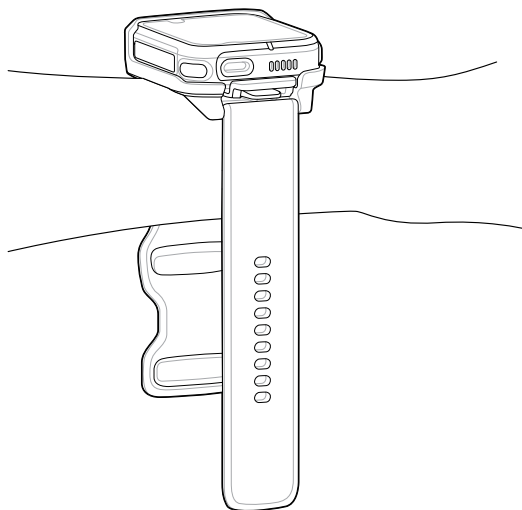
リストマウントリリースタブが所定の位置にカチッと収まるまで、デバイスをリストマウントアセンブリ(2)にスライドさせます。



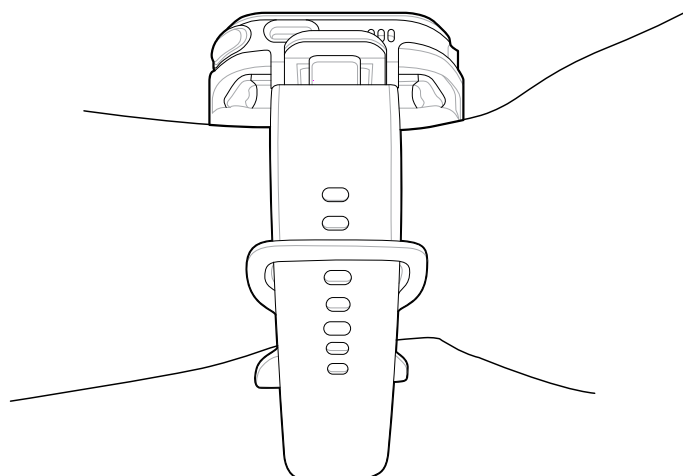
リストマウントの取り付け

以下の手順では、リストマウントの取り付け方法について説明します。デバイスは右手または左手のいずれにも装着できます。

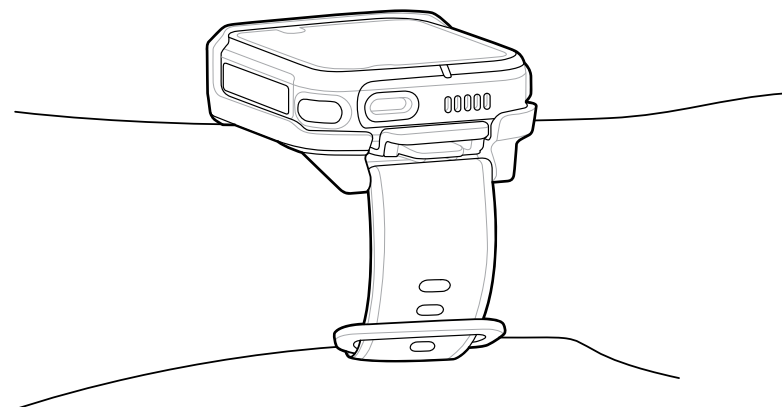
1. ストラップをぶら下げた状態で、デバイスを手首の上に置きます。



2. ストラップを手首に巻き付け、端をバックルに通します。



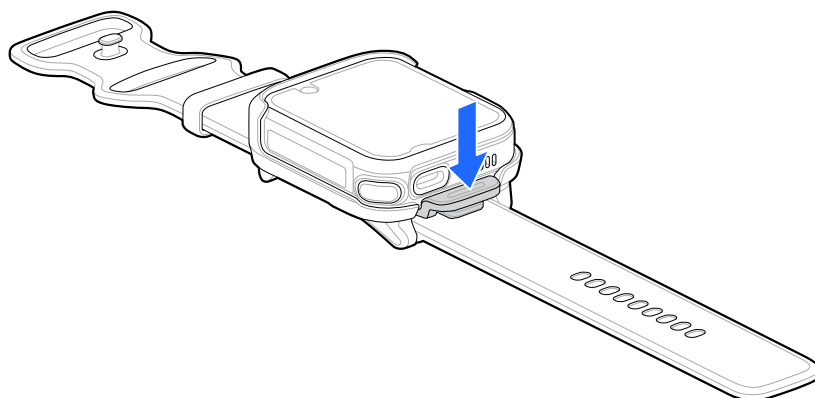
3. 快適な状態でしっかりとフィットするようにストラップを引いて締めてから、バックルを締めます。



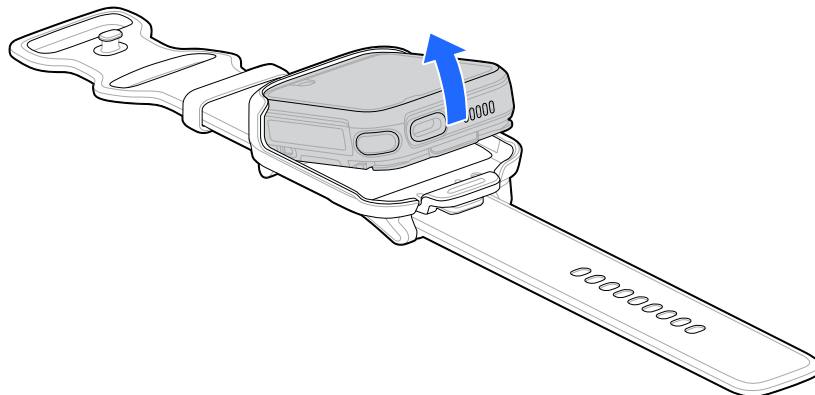
リストマウントアセンブリの取り外し

充電のため、リストマウントアセンブリからデバイスを取り外します。充電後、デバイスをアセンブリに再び取り付けます。

- 1 リストマウントリリースタブ を押し下げます。



- 2 手首に取り付けるマウントからデバイスを取り外してください。

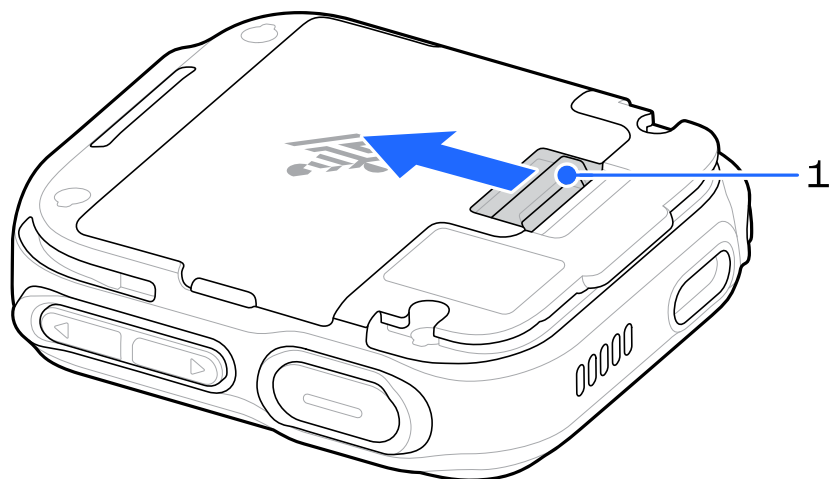


バッテリーの交換

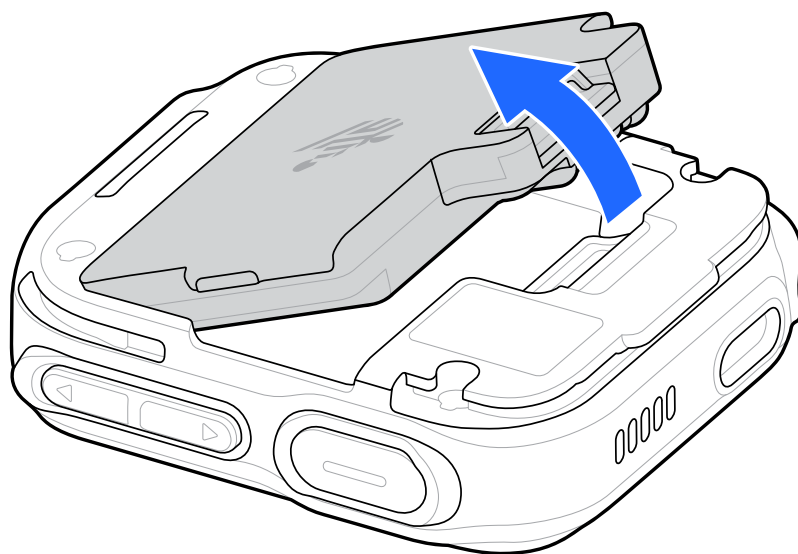
このセクションでは、デバイスバッテリーの交換方法について説明します。バッテリーを交換したら、必ずデバイスが再起動してから使用してください。

- 1 デバイスをクリップまたはリストマウントから取り外します。
 - ・ 詳細については、「[クリップマウントからデバイスを取り外す](#)」を参照してください。
 - ・ 詳細については、「[リストマウントからデバイスを取り外す](#)」を参照してください。

2. バッテリーリリースラッチ(1)を押します。



3. ラッチを押さえて、バッテリーをバッテリー収納部から持ち上げます。



新しいバッテリーを取り付けるには、「[バッテリーの取り付け](#)」に進んでください。

デバイスのナビゲーション

このセクションでは、画面間を移動する方法とデバイスの機能にアクセスする方法について説明します。

戻る

画面の左端または右端からスワイプすると、前の画面に戻ります。

図7 左にスワイプ

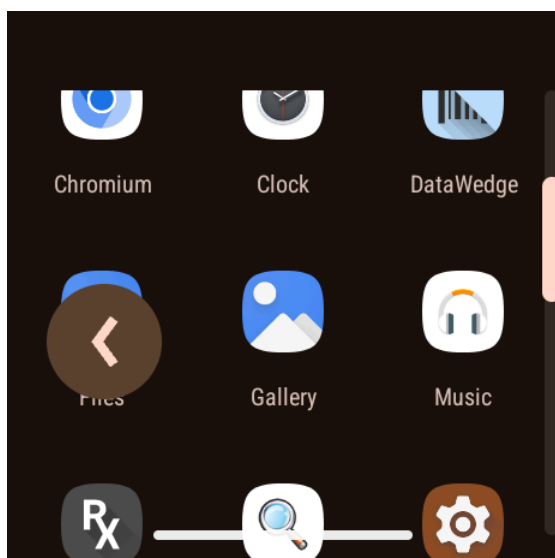
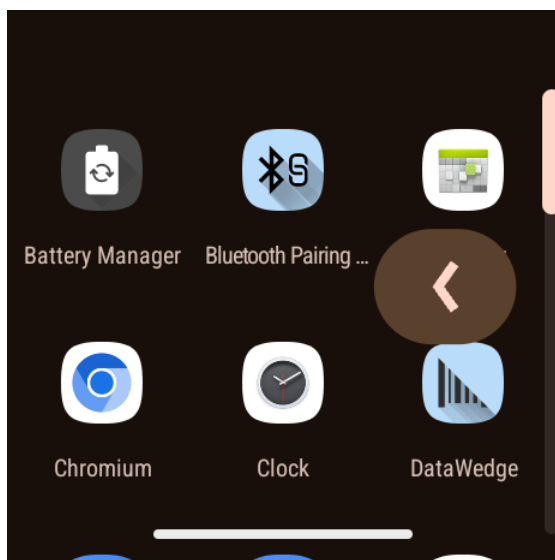


図8 右にスワイプ



ホーム画面に移動

画面の一番下から上にスワイプし、ホーム画面に戻ります。

図9 すべてのアプリケーション

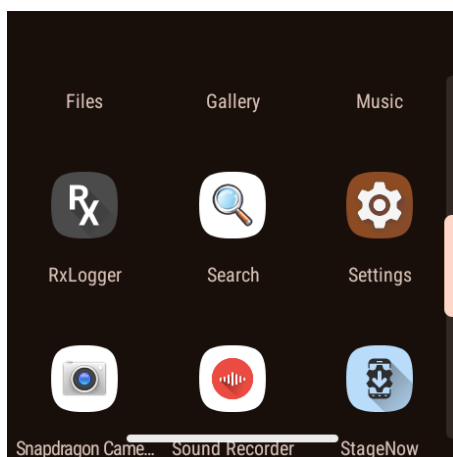
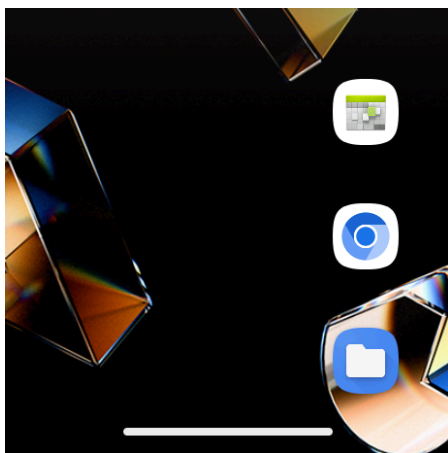


図10 ホーム画面



注: デフォルトでは、ホーム画面の回転は無効になっています。

すべてのアプリケーションを検索

画面の中央 (1) から上にスワイプして、インストールされているすべてのアプリケーションを確認します。

図11 ホーム画面

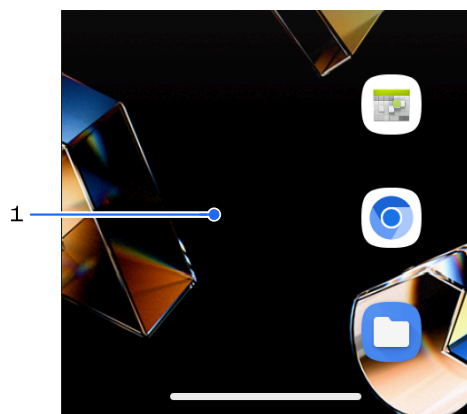
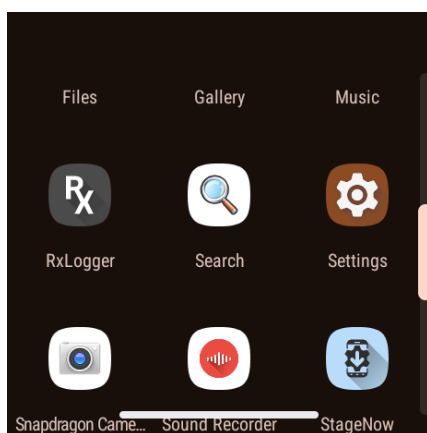


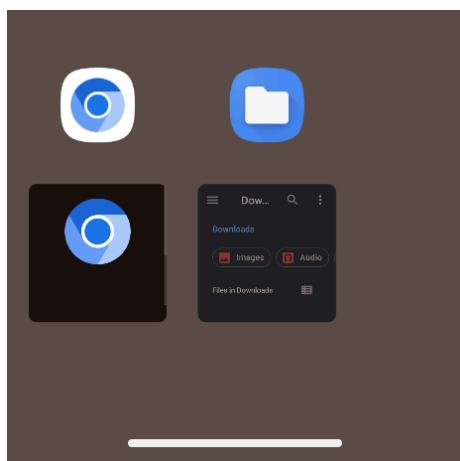
図12 すべてのアプリケーション



すべてのオープンアプリケーションを検索

下から上にスワイプし、押さえてから放して、すべてのオープンアプリケーションを表示します。

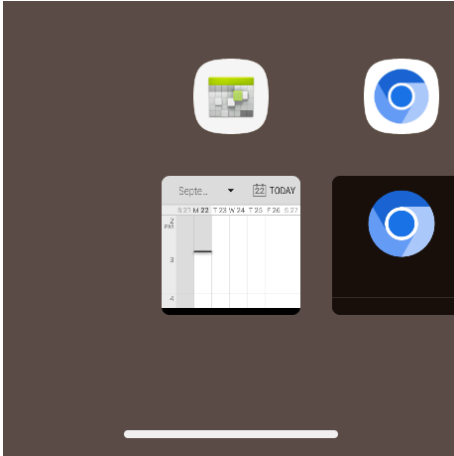
図13 オープンアプリケーション



オープンアプリケーション間の切り替え

画面の一番下で、左から右にスワイプします。

図14 オープンアプリケーション

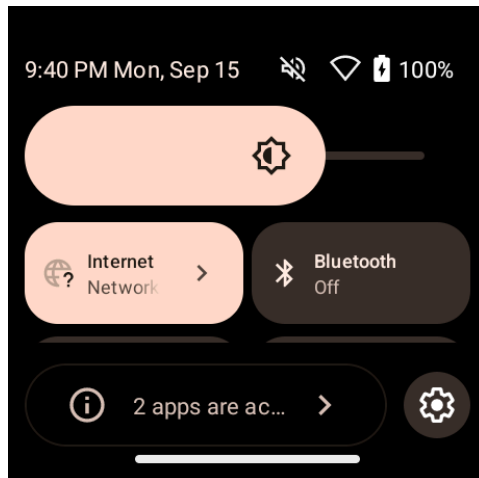


クイックアクセスパネルを開く

クイックアクセスパネルを使用して、頻繁に使用する設定（Bluetooth、画面の輝度など）にアクセスします。

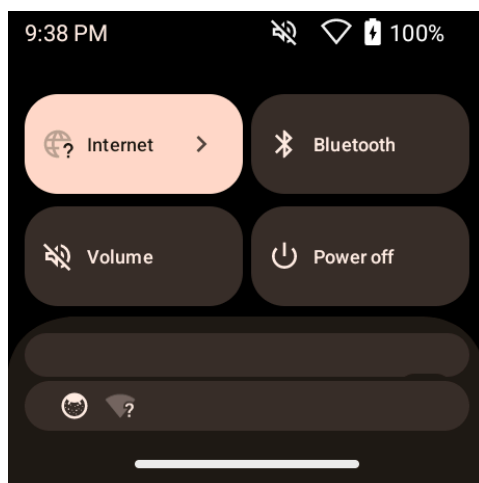
- ・ デバイスがロックされている場合は、下に1回スワイプしてクイックアクセスパネルにアクセスします。

図15 クイックアクセスパネル



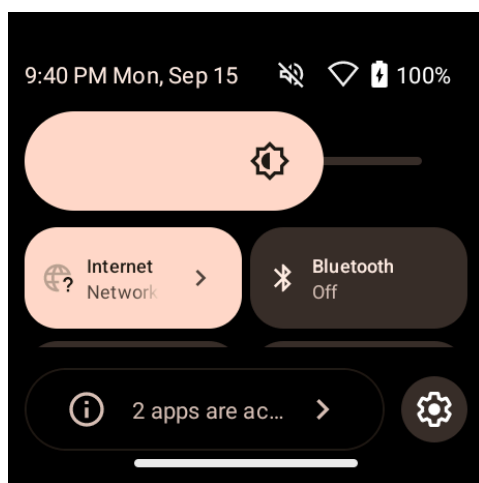
- ・ デバイスのロックが解除されている場合：
 - ・ 通知パネルが表示されるまで下に1回スワイプします。

図16 通知パネル



- ・ もう一度下にスワイプして、クイックアクセスパネルにアクセスします。

図17 クイックアクセスパネル



デバイスの充電

デバイスを初めて使用する場合は、使用前に外部電源に接続して、完全に充電されるまで接続したままにしてください。デバイスが完全に充電されると、充電インジケータのLEDが緑色で点灯します。充電中もデバイスを使用できます。

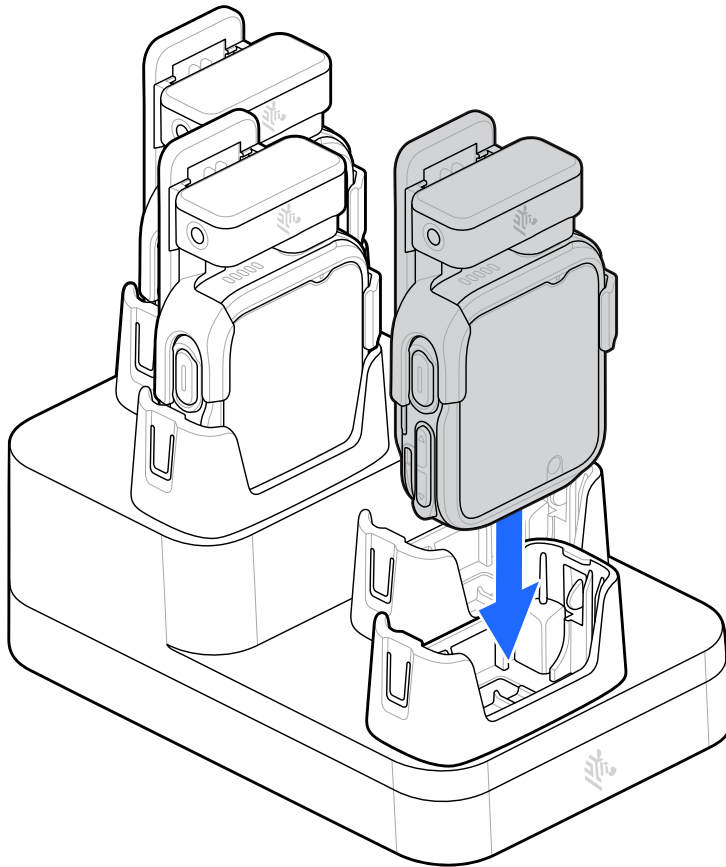
メインバッテリーの充電

充電専用クレードルまたはUSB充電ケーブルのいずれかを使用して、デバイスのバッテリーを充電します。



注意: [バッテリーの安全](#)に関するガイドラインに従ってください

1. 電源に充電器を接続します。
2. デバイスをクレードルスロットに挿入するか、USB充電ケーブルに接続します。



デバイスがオンになり充電が開始されます。充電中はタッチパネルの通知LEDが黄色になり、充電が完了すると緑色に点灯します。

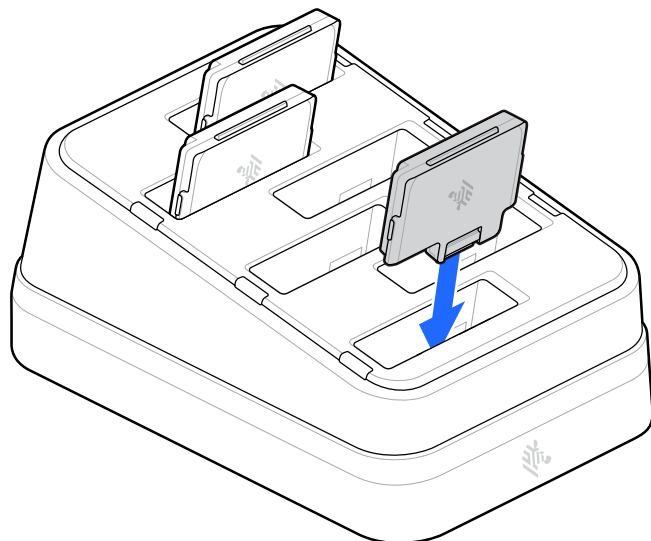


注: スロットにデバイスを正しく挿入して充電します。

予備バッテリーの充電

バッテリー充電器の1つを使用して、予備バッテリーを充電します。

1. 電源に充電器を接続します。
2. バッテリーをバッテリー受けに差し込みます。



3. 正しく接触するように、バッテリーをゆっくり押し下げます。

バッテリー充電器の予備バッテリー充電 LED は、バッテリーの充電の状態を示します。

充電インジケータ

クレードル カップの予備バッテリー充電 LED は、予備バッテリーの充電の状態を示します。

表1 予備バッテリー充電 LED インジケータ

状態	説明
オフ	バッテリーが充電されていません。バッテリーが正しくクレードルに挿入されていないか、電源に接続されていません。クレードルに電力が供給されていません。
琥珀色点灯	正常なバッテリーが充電中です。
緑色点灯	正常なバッテリーの充電が完了しました。
赤色の速い点滅（点滅2回/秒）	充電エラー。次のような場合に、この状態になります。 ・ 温度が低すぎるか、または高すぎる。 ・ 充電完了までの時間が長すぎる（通常は8時間）。
赤色点灯	異常バッテリーが充電中か、フル充電されています。

充電時の温度

バッテリーを充電できる温度環境は、6°C～40°C（42.8°F～104°F）です。デバイスまたはクレードルは常に、安全かつインテリジェントにバッテリー充電を実行します。高温時には（例：約37°C／98°F以上）、デバイスまたはクレードルは、バッテリーの充電を有効と無効に短時間で交互に切り替えて、バッテリーを許容温度に保つ場合があります。異常な温度のために充電が無効になった場合は、デバイスとクレードルのLEDにエラーが表示されます。

充電アクセサリ

デバイスおよび／または予備バッテリーを充電するには、次のアクセサリのいずれかを使用します。

表2 充電アクセサリ

アクセサリ	部品番号	充電中		通信
		バッテリー（デバイス内）	予備バッテリー	USB
電源	PWR-WUA5V45W1XX	あり	あり	なし
USB充電ケーブル	CBL-EC5X-USBC3A-01	あり	なし	あり
4スロット充電専用クレードル	CRD-WS1X3-4SC-01	あり	なし	なし
20スロット充電専用クレードル	CRD-WS1X3-20SC-01	あり	なし	なし
6スロットバッテリー充電器	SAC-WS3X-6S7-01	なし	あり	なし
30スロットバッテリー充電器	SAC-WS3X-30S7-01	なし	あり	なし



注: PWR-WUA5V45W1XXでは、XXを次のいずれかに置き換えて、地域に合ったタイプのプラグを見つけます。AR（アルゼンチン）・AU（オーストラリア）・BR（ブラジル）・CN（中国）・EU（欧州連合）・GB（英国）・IN（インド）・KR（韓国）・US（米国）

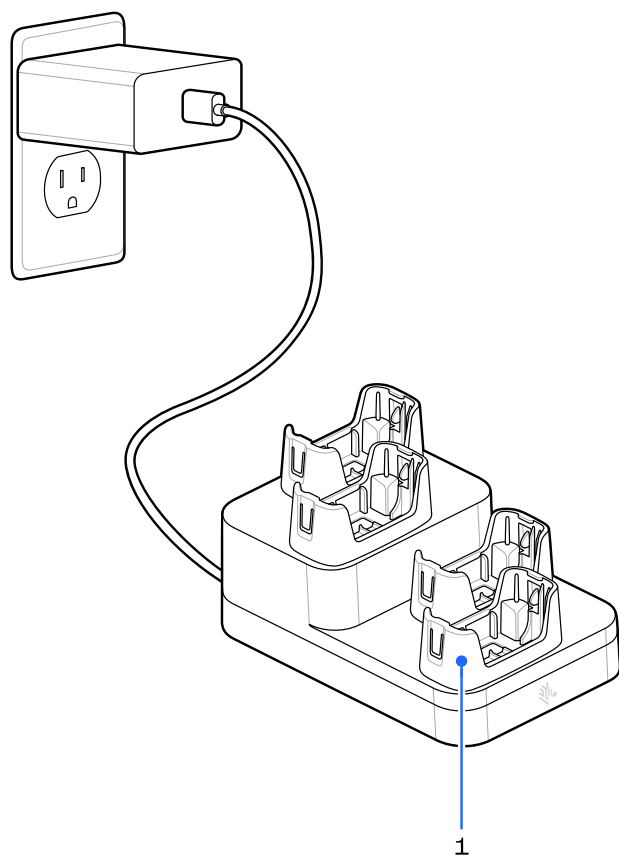
4スロット充電専用クレードル

4スロット充電専用クレードルは、デバイスの操作に必要な電力を供給し、最大4台のデバイスを充電できます。



注意: **バッテリーの安全**に関するガイドラインに従ってください

図18 4スロット充電専用クレードル



1	デバイスの充電スロット
---	-------------



注: スロットにデバイスを正しく挿入して充電します。

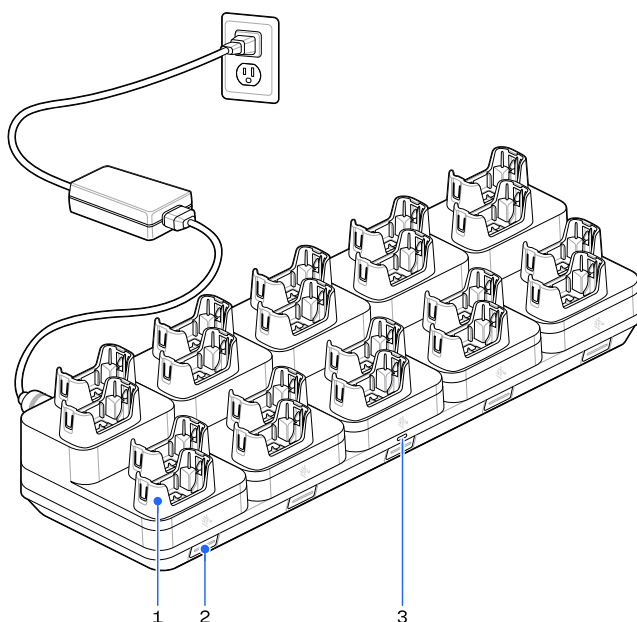
20スロット充電専用クレードル

20スロット充電専用クレードルは、デバイスの操作に必要な電力を供給し、最大20台のデバイスを充電できます。



注意: **バッテリーの安全**に関するガイドラインに従ってください

図19 20スロット充電専用クレードル



1	デバイスの充電スロット
2	リリースボタン
3	ベース電源LED



注: スロットにデバイスを正しく挿入して充電します。

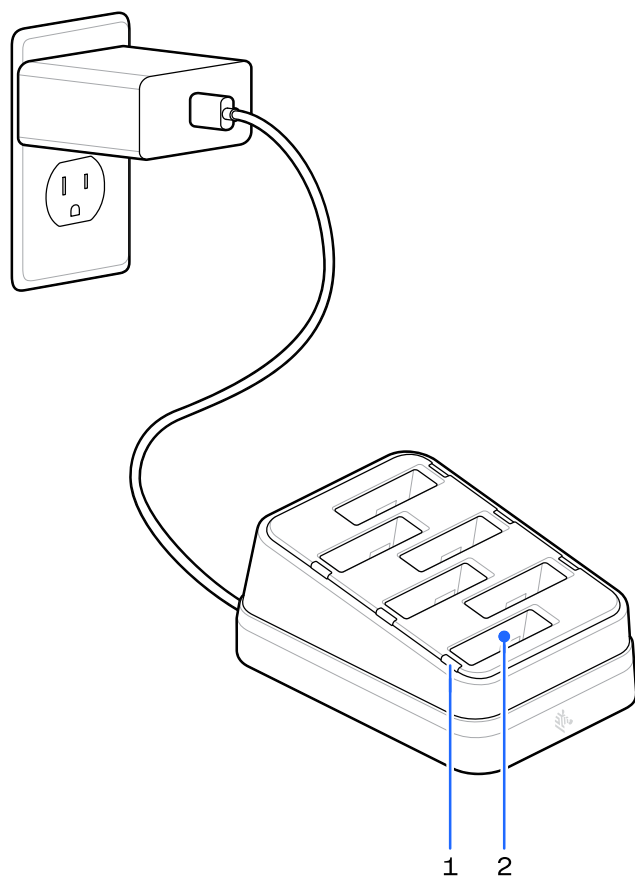
6スロットバッテリー充電器

6スロットバッテリー充電器では、最大6個の予備バッテリーを充電できます。



注意: [バッテリーの安全](#)に関するガイドラインに従ってください

図20 6スロットバッテリー充電器



1	充電LED
2	バッテリースロット



注: バッテリーを充電するには、バッテリーをスロットに正しく挿入します。

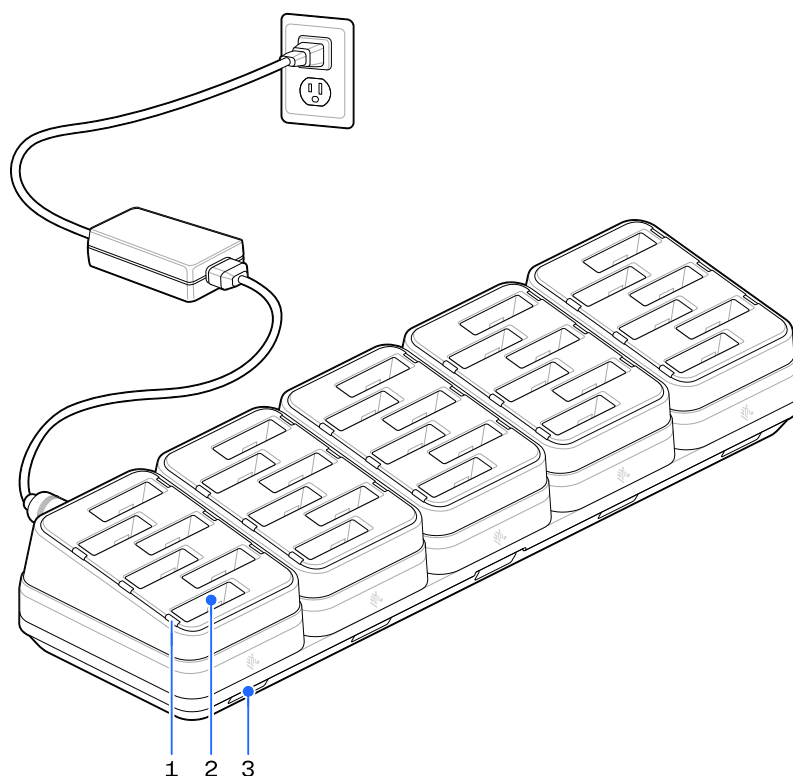
30スロットバッテリー充電器

30スロットバッテリー充電器では、最大30個の予備バッテリーを充電できます。



注意: **バッテリーの安全**に関するガイドラインに従ってください

図21 30スロットバッテリー充電器



1	充電LED
2	バッテリースロット
3	ベース電源LED



注: バッテリーを充電するには、バッテリーをスロットに正しく挿入します。

USB 充電ケーブル

USB充電ケーブルはデバイスの底面に取り付けます。使用しないときは簡単に取り外せます。ケーブルを使用してデバイスを充電し、ホストコンピュータへデータ転送を行うことができます。

図22 電源への接続

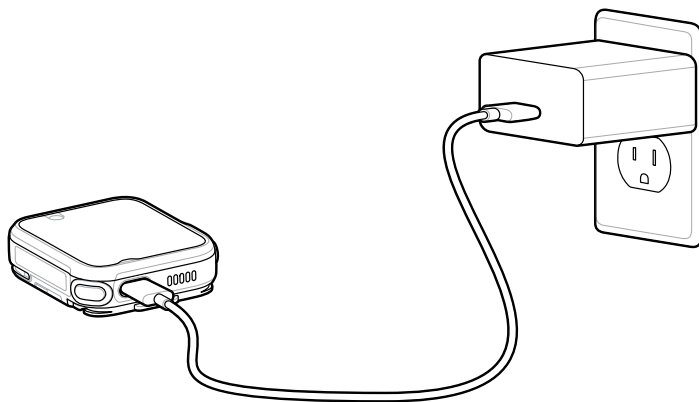
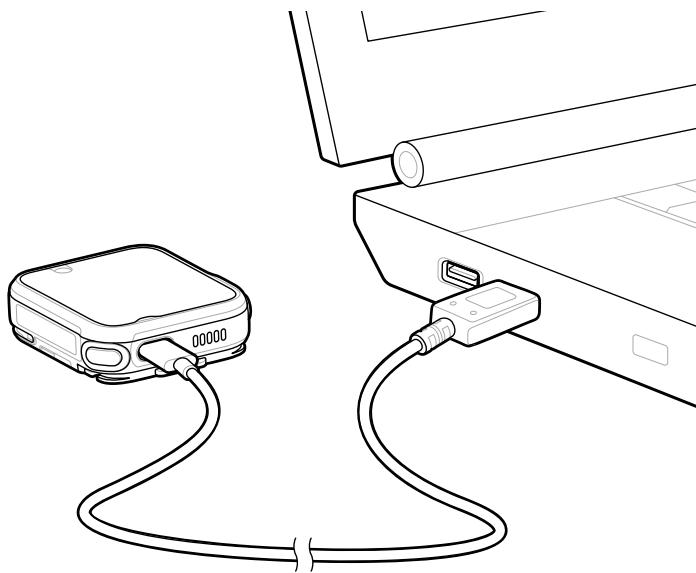


図23 コンピュータへの接続



スクリーン保護シートを使用したデバイスのメンテナンス

デバイスには、スクリーン保護シートが貼られています。スクリーン保護シートを使用すると、スクリーンのキズや磨耗を低減させることができます。これにより、タッチスクリーンの寿命が延びます。保護シートを使用する利点は以下のとおりです。

- ・ スクリーンを保護し、キズを防ぐ。
- ・ スタイラスの使用によるスクリーン表面の感度低下を防ぐ。
- ・ 磨耗や薬品からスクリーンを保護する。
- ・ 光の反射を抑える。
- ・ スクリーンを新品同様の状態に保つ。
- ・ 迅速かつ簡単に取り付けられる。

人間工学に基づく推奨事項

人間工学上の被害を受けるリスクを回避または最小限に抑えるため、人間工学に基づく推奨事項に従ってください。

- ・ 使用中にクリップマウントが外れないように、クリップマウントが衣服またはベルトにしっかりと取り付けられていることを確認します。
- ・ ディスプレイがユーザーの方に向くようにデバイスが取り付けられていることを確認します。
- ・ 自然な姿勢を保ちます。
- ・ 不要な反復動作や起動を減らすか、排除します。
- ・ 頻繁に使用する物は、手の届きやすい場所に置いておきます。
- ・ 正しい高さで作業を行います。
- ・ 直圧を減らすか排除します。
- ・ 十分な距離を確保します。
- ・ 適切な作業環境を用意します。

